

第3回八千代町公共交通会議 議事録要旨

日 時：平成31年3月22日（金） 14:00～15:00

場 所：八千代町役場 本庁舎4階 大会議室

出席委員：18名

上野委員（会長）、小島委員（副会長）、鈴木委員（副会長）、中山委員、新井委員
諏訪（善）委員、須澤委員、秋葉委員、大滝委員、廣瀬（秀）委員、沢木（健）委員
沢木（民）委員、青木（幹）委員、諏訪（洋）委員、青木（良）委員、中村委員、塚原委員
県政策企画部交通局交通政策課 久保田委員 ⇒ 代理出席：島田副参事、オブザーバー：寺門主事

欠席委員：8名

廣瀬（賢）委員、富沢委員、皆川委員、園部委員、鬼澤委員、澤島委員、坂委員、加藤委員

事務局：5名

八千代町まちづくり推進課 馬場、斉藤、砂見
（株）ケー・シー・エス 東京支社 城平、新井

次 第：1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 八千代町公共交通再編案について・・・資料1、参考資料1、2

(2) 今後の進め方について・・・・・・・・・・資料2

4 その他

5 閉 会

【会議内容】

開 会

あいさつ

谷中町長及び上野会長より、平成30年度第3回会議にあたっての挨拶

議事（1）八千代町公共交通再編案について

[事務局より資料1に基づき説明]

【質問・意見等】

委員：再編案①のコミュニティバスは、医療機関巡回バスをベースにということで、利用者の半分以上は医療機関に行きたい人の利用になると思います。再編案をみると、中央部は八千代診療所を通るルートになっていますが、八千代町は南北に1つずつ医院があり、巡回ルートには入らないで、地域のルートに入るんですけども、たとえば、北ルートに関するコースなら菊山医院、南ルートでしたら八千代病院をルートに接続させた方がいいと思います。もう一点は、バス停留所は行政区に1箇所という説明がありましたが、ある程度バス停留所は細かく設置できないかと。地域によっては面積的に広いところもありますので、平等性を優先するのではなく、利用する側の地域の実情に合わせて設置すべきだと思います。また、バス停留所については、どのぐらいの数を設置予定なのか教えて頂きたい。

再編案②デマンドバスについては、オペレーターが必要になるということで、芳賀町が参考に挙げられていますが、予算はどのくらいで試算されているのでしょうか。やはり2千万円以上はかかってしまうのではと思っていますが、その辺りをお聞きしたいと思います。

再編案③1000円タクシーでは、あくまでも医療巡回バスの補完として考えているということですが、八千代町南北に12～13km、東西に8kmくらいありますので、往復利用になると倍の料金がかかり、500円なら1,000円、1,000円なら2,000円の負担になると思いますが、その辺りは適当なのか、もう少し考えた方がいいのではないかと思います。ご意見をお聞かせいただけたらと思います。

事務局：ご質問に対してお答えいたします。まず、コミュニティバスの停留所については、現在の医療機関巡回バスの停留所108箇所がございまして、それを基本として、商業施設などを追加しまして、今回お示しした再編案①の図面では、停留所の数は120箇所程度として作成しています。北ルートについては菊山医院、南ルートについては八千代病院を通るルートなどご提案を頂きましたが、ルートについてはこれから再度精査をして検討を重ねていきたいと考えています。デマンドバスの経費については、週5日で車両3台、オペレーター経費を含めて約2,500万円程度になるかと予想しています。1000円タクシーについては、概算ではございますが、年間3千回程度のタクシー利用で通常のタクシー料金から500円を引いた額で算出しますと、約500万円程度の補助になるかと予想しています。利用者が増えてくれば、その分負担額も増えていくと思われれます。

委員：申し込みの方法は、町役場とありますが担当課はどこになりますか。

事務局：現在、公共交通の検討を担当しているのがまちづくり推進課になりますので、今後、検討協議が必要になるかと思いますが、おそらくまちづくり推進課が担当することになるかと思います。

委員：再編案を3つご提示して頂きましたが、本当にそれぞれ運行できるのか私もわからないし、委員の皆さんもご不安を抱えているかと思います。今日の資料だと、それぞれの案でドライバーがどのくらい必要なのか、この車両数でルート通り、時間通り運行できるのかが資料だけでは残念ながらわからないのでしっかりと示して頂きたい。実際に運行してみたら、ダイヤに間に合わないですとか、ドライバーが足りなくて回せないということになったら元も子もありませんので、しっかり精査する必要があるということが一点。それから料金については、

色々と検討されてご提示されているかと思いますが、利用者がどれくらいになるかは、今の医療機関巡回バスの利用者を前提として、どれくらいの収支になるか基本情報を示していただかないと検討が難しいと思います。地図をみて若干不安に感じるのが、とくに南ルートが時間帯によって、色々と変わる案となっており、緑（安静ルート）と赤（西豊田・安静ルート）が長いように感じられます。このルートが本当に1時間で回れるのか、若干不安を感じます。逆に、北の方は薄い緑や紫のルートは若干短めだと思いますので、時間が余ってしまう可能性があると思います。再編案①は車両2台とのことですが、巡回ルートを入れると3台必要になるかと思うので説明して頂きたいと思います。可能な範囲で構いませんので教えて頂きたいと思います。

事務局：ドライバー数含めまして、実際に運行できるかについては、今後精査を進めていきたいと思っています。巡回ルートを含めると車両3台必要ではないかのご指摘については、今回ご提案させて頂いたルートでご説明いたしますと、例えば川西ルートから1台で中心部に来たら、車両がそのまま巡回ルートを1週運行して、そのまま中結城ルートを運行します。中結城ルートから中心部に戻ってきたら巡回ルートを1周して、また川西ルートに戻るとこのような運行ルートになっています。南側のルートも同様に、中心部に来たら車両を巡回させるというようになっています。

委員：資料1の5頁にダイヤ案がありますが、巡回ルートは同じ車両を使うということが分かるように繋げていただくとわかりやすくなるかと思えます。

会長：質疑がないようであれば、八千代町公共交通再編案については、提案通りに引き続き検討を進めていくことと致します。

議事 (2) 今後の進め方について

〔事務局より資料2に基づき説明〕

【質疑・異義等なし】

会長：異議なしの声がありましたので、今後の進め方につきましては、提案のとおり決定いたします。また、新しい公共交通の提案について依頼がありましたので、委員の皆様には利用者の立場、交通事業者の立場など様々な観点からご提案を頂ければと思います。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

その他

〔事務局より会議報酬の一括振込、人事異動等後の引継ぎについて説明〕

【質疑等なし】

閉会